

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

5

May
2018

No.189



道南を農す

若松 植村 和昭さん

特集

第16回通常総代会を開催

 新はこだて

2 道南を農す

若松 植村 和昭さん

4 特集

第16回
通常総代会を開催

6 新執行体制、始まる

8 退任のご挨拶 他

9 頼れるアグリウーマン

七飯 庭田 奈穂子さん

10 となりの農家さん

大野 小山内 慈さん
八雲 溝口 友子さん

11 トピックス

農業生産法人ネットワーク
視察研修
各地区で組合員懇談会を開催 他

13 JAグループ通信

14 あぐりレッスン

16 理事会報告
&インフォメーション

シストセンチュウ蔓延防止

17 みんなの
まるめ郎広場

18 今月の朝ご飯

針野菜たっぷりジャージャー麺



潮トマトの播種作業。土を栽培マットに敷き詰めて、丁寧に種をまいている。



取材時はビニールハウスでの水稻の定置作業中でした。機械を使いながら、ふっくらんこの成苗ポットを並べていきます。



4月27日ごろから田んぼでの作業が始まり、本格的に忙しくなる。「作業が忙しくなる前にはトラクターの整備も欠かせない」とのこと。

右から順に和昭さん、奥さんの直子さん。作業を手伝う親戚の皆さんとの一枚。「年に一度、日頃の疲れを癒すため、親戚一同で行く旅行が楽しみ」と和昭さん。



せたな町 北松山区
若松

うえ むら かず あき
植村 和昭さん

水稻 577 a
トマト 10 a

収量アップを目指し

日々、試行錯誤する農業者

慣れ親しんだ場所所以就農して3年目

植村和昭さんは、高校卒業後に建設業・運送業を通算して18年勤めた後、奥さんの実家の農家に就農した。奥さんの直子（なおこ）さんとは、就農前に出会って結婚。その後、直子さんの両親が体調を崩したことなどをきっかけに就農し、今年で3年目を迎える。和昭さんは「もともと実家が農家であったことや、就農前から仕事の関係でこの地域をよく知っていたこと、さらにせたな町からの就農助成を受けられたこともあり、就農への抵抗は特になかった」と、当時を振り返る。

日々の農作業は和昭さんと直子さんの2人で行っているが、繁忙期ともなれば直子さんのお姉さんらの応援をもらっているとのこと。農業に関しては「以前の会社勤めの時よりも『やりがい』を感じるが多く、就農してよかった」と語る。また、経費の節約として、水稻育苗で使用する土を購入するのではなく、自分たちで用意した土を自ら調査している。また、『潮トマト』用の培土も調整して再利用できるよう工夫している。「手間はかかるが、節約になるので今後も続けていきたい」と話す。

収量アップに向けて

和昭さんが就農と同時に、『潮トマト』の栽培を始めたのは、「水稻育苗後の空いたハウスを有効活用できる」と農協より提案があったことがきっかけ。今年は昨年の2000株から8000株増やした28000株を播種した。来年以降もさらに収量を増やすため、今年中にハウスを増設する予定。『潮トマト』は日本海の海洋深層水を与えることで糖度を「8」以上まで高めた高糖度のトマト。そのため日々のかん水管理やハウス内の温度管理には十分に注意しているとのこと。

今後の展望について、『潮トマト』や『ふっくらんこ』の知名度をもっともっと向上させていくために、消費者にのいしと言ってもらえるよう、日々頑張っていくと笑顔で語った。



『全8議案を原案通り承認』

日時／平成30年4月13日 10時
場所／北斗市総合文化センター「かなでる」
出席者／381名
うち、本人出席 209名
書面議決 170名
代理人 2名

決算報告

平成29年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について

議案

- 第1号 平成29年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 第2号 定款の一部変更について
- 第3号 平成30年度事業計画の設定について
- 第4号 平成30年度賦課金の賦課及び徴収方法について
- 第5号 役員報酬の支給について
- 第6号 役員報酬の支給について
- 第7号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 第8号 信用事業規程の一部変更について

報告事項

1. 「JAバンク基本方針」の変更について
2. 労働保険事務組合の平成29年度徴収・納付状況の報告について

特別決議

「JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議」について

3年連続での農畜産物
販売高300億円を達成

平成29年度事業報告では、販売総額307億3千万円を達成し、平成27年度から3年連続での販売総額300億円の大台突破となりました。

8千2百万円の
配当を決定

剰余金処分案では、出資配当金として出資金の1%相当の32百万円を決定した他、事業分量配当金については、肥料に対して16百万円、飼料に対しては18百万円など、合計で50百万円の配当を決定いたしました。

総代会での審議内容や意見、要望等は、理事会などで十分な審議を行った後、今後の農協運営に反映して参ります。今後も、農協各事業にご理解と、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成29年度事業報告では、販売総額307億3千万円を達成し、平成27年度から3年連続での販売総額300億円の大台突破となりました。品目別として、米穀については、渡島檜山の作況指数が100となり平年並みの収量確保で販売額38億9千万円、野菜については、4月の強風で一部の作物に大きな被害が発生しましたが、実需、量販、ルート販売の拡大により119億5千万円となりました。花卉については、6月の日照不足や多雨、7月の高温などに見舞われましたが、業務需要品目の価格底上げや出荷数量の増加等で、計画を上回る11億3千万円となりました。酪農・畜産は、生乳が前半での乳量減少、肉用牛については、高齢化による離農を主要因に出荷頭数の減少などから、全体での取扱金額は106億3千万円と前年を下回ったものの合併以来2番目の取扱高となりました。



議長として議事を進行した
手塚昌宏さん(左)と前本幸政さん(右)

【JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議】

平成27年11月開催の「第28回JA北海道大会」においてJAグループ北海道改革プランを策定し、農業所得増大、新規担い手の増加、サポーター550万人づくりなどを決議しましたが、政府が定めた平成31年5月の期限に向け、更なる自己改革への強い意思を共有し、「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現のためJAグループ北海道が一丸となって着実に実践していくことを決議しました。



特別決議について説明する
田中専務

組合長挨拶 (要約)

本年3月8日に 環太平洋連携協定(TPP)参加11カ国は署名式を開催し、正式に協定の発効が確認されました。同協定から離脱した米国につきましては今後の動向に注視しなければなりません。農協改革関連では、改正農協法での規制導入は見送られましたが、准組合員の事業利用規制の在り方については、2021年までに結論を出すと考えました。JAグループ全体として、農業者以外の皆様にJAに関心を持ってもらうべく、「道民550万人サポーターづくり」に取り組んでいると共に、第28回JA北海道大会で決議した事項を、組合員、JA、連合会が一丸となり「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現を目指し着実に実践するため、特別決議として本総代会に提案しております。

当JA管内の農業生産については、4月の暴風雨をはじめ、9月に発生した台風18号などにより、施設の損傷など管内におおきな被害をもたら



力強く挨拶を述べる輪島組合長

しました。農産物は消費の低迷が続く中、一部の品目で価格が低迷したものの主要取引市場の実需、量販との取組強化に努め計画を上回る販売額となりました。酪農は生乳の減産傾向が続く中、生乳増産奨励対策の継続、乳用牛、肉用牛の高値推移などにより、農畜産物の販売総額は3年連続で300億円を突破し、307億円を記録しました。

平成30年度は、「第5次地域農業振興計画・中期経営計画」の2年目になりますが、「組合員の農業所得20%増大」を第一の目標とし、目標達成にあたっての「組合員相談機能の充実」を第2の目標と位置づけ、地域振興対策の実践状況の検証を行うとともに、目標達成に向けて引き続き取り組んで参ります。また、女性の意見を反映した組織運営の活性化と事業活動の強化をはかるため、平成30年度より「女性参与」を設置し、女性正組合員の中から2名を選任させていただきました。

このような状況を踏まえ、当JAは組合員の経営と生活を支えると共にJA活動を通じて地域社会への貢献を行い、健全で魅力あるJAづくりを役職員一体となつて取り組んで参りますので、今後とも組合員の皆様のご理解とご協力、関係団体、行政機関のご指導とご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

第12回JA新はこだて組合賞



総代会に先立ち、JA新はこだて組合賞の表彰式が行われました。この賞は、各種表彰で優秀な成績を収め、JAの名を広めた組合員・組合員組織に贈られます。

受賞者

【感謝賞】
函館地区 松岡昭好(まつおか あきよし)さん
平成29年度北海道ホルスタインナショナルショウ
第12部ジュニア3歳クラス
「フォーカルポイントゴールドチップアリス」号が
1等1席を受賞

新執行体制、決まる

第16回通常総代会で28名の役員が選任されたことに伴い、平成30年4月16日に開催された理事会・監事会にて新執行体制が決まりました。会長理事に畠山良一、代表理事組合長に輪島桂、代表理事専務に田中猛一、常務理事に西村安弘と二本柳寛、代表監事に落合修、常勤監事に川端英裕が選任され、同日付で就任しました。また、平成30年4月14日から任期が始まる女性参与には、笠松悦子氏、岡崎昭子氏の2名が選任されておりますこと併せてご報告します。

理事



輪島 桂
(常勤 知内)



畠山 良一
(非常勤 大野)



二本柳 寛
(学識経験)



西村 安弘
(学識経験)



田中 猛一
(常勤 七飯)



伊勢谷 達志
(厚沢部)



山下 敏雄
(厚沢部)



平田 克則
(営農販売・経済委員長 若松)



春山 豊満
(企画管理・信用共済委員長 大野)



吉田 成三
(知内)



横道 重人
(若松)



丹保 勝也
(厚沢部)



小笠原 裕章
(厚沢部)

監事



佐々木 芳勝
(七飯)



浅野 宏隆
(七飯)



松本 一徳
(七飯)



森 隆志
(大野)



時田 孝喜
(大野)



加藤 寛喜
(八雲)



鈴木 隆昭
(八雲)



舟田 進一
(八雲)



三十尾 昭一
(森)



高瀬 幸巳
(森)



北村 卓馬
(八雲・若松)



小澤 大栄
(七飯・森)



鷺田 寿永
(厚沢部)



常勤監事
川端 英裕
(学識経験)



代表監事
落合 修
(大野・知内)

女性参与



岡崎 昭子
(瀬棚)



笠松 悦子
(知内)

※女性参与については次ページに説明がございます。

(株)新はこだて協同

代表取締役社長

輪島 桂

取締役

田中 猛一

取締役

二本柳 寛

取締役
経済事業部 部長

小松 正志

監査役

落合 修



頼れる♡アグリウーマン♡

女性が経営を支えると言っても、その支え方は農作業の手伝いだけではなく、家事や育児など様々あります。そんな農家経営を支えている女性にインタビューしました。

今年から本格的に農作業の毎日

七飯町

庭田 奈穂子 さん



「前職ではパソコンに向かっての作業が主だったので、自然に触れながら出来る今の仕事がとても楽しい」と話す。

●これから頑張っていきたいことは？
子育ての関係で今年から本格的に農作業を手伝っているの、慣れないことが多く、日々勉強の毎日です。少しでも早く作業内容を覚えて、家事・育児と両立していきたいです。

●休日などどのように過ごすつもりか？
子供達の保育園がお休みの時は、一緒に遊んだり、出掛けたりしています。農作業が忙しくなると、子供達と触れ合う時間も少なくなってくるので、家族での時間は大切にしたいと思っています。

●どのように経営をサポートしていますか？
日々の農作業で忙しい夫が安心して仕事に集中出来るための環境作りを心がけています。



夫の哲哉(てつや)さんと「駒ヶ岳」を背景に撮影しました。

〈取材 七飯支店 営農課 花田有希〉

退任者の挨拶



的野 敏夫

(株式会社 新はこだて協同 前 代表取締役社長)

新緑の候、組合員の皆様におかれましては、益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度4月17日の第9回(株)新はこだて協同定期株主総会にて、代表取締役社長を退任いたしました。
昭和62年3月以来、八雲町農業協同組合、ほくと農業協同組合、新函館農業協同組合と以来平成20年まで職員として奉職の後、同年4月18日の第6回通常総代会で学識経験常務理事に選任され、7年間勤め、平成27年4月の第6回新はこだて協同定期株主総会により、代表取締役社長に就任し31年の永きにわたりJAと拘わって参りました。この間、組合員はもとより歴代の役員、職員の皆様には多大なご支援を頂き、無事退任の日を迎えることが出来たことを心よりお礼申し上げます。
最後になりますが組合並びに子会社の益々のご発展と皆様により一層のご活躍、ご健勝を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



田村 廣幸

(前 信用担当常務)

若葉の候、組合員の皆様におかれましては、益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度4月13日の第16回の通常総代会を持ちまして、新函館農業協同組合の役員を退任いたしました。
昭和51年4月に大野町農業協同組合(合併時 渡島大野農協)に職員として奉職いたしましたから、平成24年に学識経験常務理事として登用され今日まで併せて42年間勤めさせていただきました。
常務理事就任後は、第一に不祥事を起こさないこと、経営を悪化させないことを念頭に置きJA新はこだての地位向上に取り組み、無事に退任の日を迎えることが出来ましたことは、一重に組合員、役職員の皆様方の温かなご厚情の賜物と心より感謝を申し上げ、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。

“女性参与制4月から始まる” (女性参与制とは?)

当JAでは女性農業者のJA運営参画を目的として、参与2名を選任し、4月から本格的に同制度の運用を始めています。

(女性)参与は、議決権はありませんが理事会に出席し、女性農業者の視点で“営農と生活”の両面から意見等を述べて頂き、女性の声を事業運営に反映させていくこととなります。

任期は平成30年4月14日(第16回通常総代会翌日)から平成33年4月に開催される通常総代会開催当日までの3年間となります。

参与：組織経営において、経営者(JAの場合は理事者)を補助する立場にある者に対し冠せられる職称である。日本の社会においては、取締役等役員、理事といわれる、いわゆる経営幹部の下位にあって業務管理を行うものについて用いられるが、法定されているものではない。



大野

安定出荷を心がけて

おとない
小山内

しげる
慈さん(34)

白かぶ

北斗市開発地区の小山内慈さんは、ハウス3棟で白かぶを栽培している。収穫は4月9日から同月19日ごろまで続き、1日あたり50〜60ケースを出荷する。白かぶの出荷と同時にいちごの出荷もしている。栽培のポイントとは、冬場に玉割れないよう水分管理に気を付けているとのこと。他には水稲、いちご、ト

マトを栽培している。今年の白かぶの出来栄について「反収は例年より少なめ。2月の日照不足により生育が遅れてしまい小玉傾向になった」と話す。「市場では大野地区や七飯地区の白かぶが出回ると春が来たと言われる。今後は作付面積を増やす事を考え、安定出荷が出来る様にしたい」と語ってくれた。

〈取材 大野支店 長谷川 義人〉



▲収穫、梱包後の小山内さん



～農家の現場へズームイン～
となりの農家さん

八雲

牛の未来を考える

環境整備

みぞぐち
溝口 友子さん(45) 肉用牛

八雲町浜松地区の溝口友子さんは、平成17年3月から黒毛農家を始め、現在では、黒毛繁殖76頭の他、牧草・小豆・黒大豆を両親・妹と共に営んでいる。畜産と畑作の複合経営で、それぞれに大変さがあり「畑作は天候に左右されるので、前もって作業準備等を行うことが大切」「牛にストレスを与えないよう

に飼養管理を徹底したい」と話す。又、牛舎の清掃にも力を入れており、それが繁殖頭数の増頭に繋がっている。今後の抱負を聞くと、「頭数を増やすことは成功したので、次は血統などの中身を考え、更に経営を安定していけるように日々活動していきたい」と語ってくれた。

〈取材 八雲支店 田井 健吾〉



▲「分娩で良い子牛が生まれてくると嬉しい」と溝口さん

えすぽわーる
TOPICS

トピックス



管内各地の旬な情報をお届けします。



法人化の先進事例を学ぶ
JA新はこだて農業生産
法人ネットワーク視察研修



モーモーファーム竹原牧場で話を聞く参加者



イチゴのハウスで説明を聞く参加者

農業生産法人ネットワークは3月4日から3日間、熊本県内の農業経営・法人経営の先進事例を学んだ。

ソフトクリーム販売や乳しぼり体験、ソーセージづくり体験など様々な体験メニューを取り入れている有限会社モーモーファーム竹原牧場では、法人化までの経緯や雇用の確保に向けた取り組みについて学んだ。

観光農園をはじめ、洋菓子店経営、自家製ジャムの製造などを行っている株式会社みなみ阿蘇では、経営者として責任を持つて仕事するための意識づけや観光事業の取り組みについて学んだ。



昨年の営業に関して話し合った反省会



さらなる売上アップを目指して
JA新はこだて函館支店
女性部朝市部会反省会

函館支店女性部は3月16日、函館市内で朝市部会の反省会を開いた。反省会では、平成29年度の売上が報告されたほか、昨年度の営業に関して、売り手の配置場所が反省点として挙がった。今年度の営業に向けては、反省点を活かし個々の売る場所を1カ月区切りでローテーションして販売していくこととなった。最後に、松倉義枝部会長は「健康を第二に美味しい野菜を提供できるよう頑張ってください」と話した。



開会挨拶をする田原部長



魅力ある組織づくりを
JA新はこだて女性部
第15回定期総会

JA新はこだて女性部は3月2日、第15回定期総会をグリーンピア大沼で開いた。平成29年度の事業報告と平成30年度の事業計画案を承認可決した。総会には女性部員をはじめ、JA役職員ら91人が出席。平成30年度の事業方針では、魅力ある組織づくりに努めて部員の加入促進に繋げていくこととしている。総会終了後の設立15周年祝賀会では、つがる漫芸の黒石八郎ショーが行われ、会場内は笑いに包まれていた。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEB
サイトをご覧ください。

JA北海道中央会



2月に、児童養護施設との調理実習体験「おとなの食育」を開催しました。興正こども家庭支援センターと共催し今回で5回目。

高校卒業後一人暮らしをしても規則正しい食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。前半は札幌消費者協会札幌ホトフの会の吉田講師より、身体に必要な栄養素や食品選びの考え方を学び、後半は料理教室を開催。参加児童は「調理方法など、わからないことを学べてとても良い機会だった。」と感謝の気持ちを話してくれました。



新たなPR事業を展開 JA新はこだて青年部 第15回定期総会

JA新はこだて青年部は3月1日、第15回定期総会を函館市内で開いた。
平成29年度の事業報告と平成30年度の事業計画案を承認可決した。役員改選では、南松山地区の木村卓也部長が留任した。
総会には来賓など含めて58人が出席した。参加した部員からは、ポリシーブックや新たな事業活動となる青年部カレンダー作成に関して質問が出た。
総会前には海外視察研修報告会が行われ、参加者よりスライドを用いて説明された。



役員改選により選任された役員

更なる発展を目指す

若松蔬菜連絡協議会 第26回通常総会

若松蔬菜連絡協議会は3月16日、同JAの会議室で第26回の通常総会を開き、来賓も含め20人が出席した。
平成29年度の事業報告では、ブロッコリーが前年度より約50トン多い205トン、販売額は同450万円多い約7300万円となり過去2番目に高い実績となったことが報告された。
平成30年度事業方針では、先進的取り組み事例や利用可能な情報を提供し、更なる農業経営の発展を目指すことを決めた。



挨拶をする大口率会長

JA北海道信連



JAバンクを広く知ってもらおうと、3月の札幌ドームでのファイターズの試合にブースを出展しました。

当日は、春のキャンペーンへ応募された方にちよリスグッズを、JAバンクのアンケートに回答された方に試合の観戦チケットを抽選で贈呈する等、JAバンクのPRに取り組みました。
今後も、様々なスポーツとの連携・支援等を通じて、JAバンクのファンづくりに向けて取組んで参ります。



ホクレン



社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」の一環として、興正こども家庭支援センターとの共催で、児童養護施設などを巣立つ高校生たちを対象に「おとなの食育」もつと牛乳を飲もう！マナー講座」をホテルオークラ札幌で開催しました。北海道の酪農、牛乳・乳製品についてや、ナイフやフォークの使い方など基本的なマナーを学びました。
(この取り組みは、2014年から継続して実施しており、今年で5回目になります。)



牛舎環境改善にむけて 石灰塗布の講習会

南渡島地区酪農畜産振興会は3月26日、木古内町内で新資材「デオドランドH」を使用した石灰塗布の講習会を行った。
牛舎環境を改善して生産性向上につなげるのが目的。
手塚農場には、肉牛生産者や関係者合わせて29名が集った。
当資材を扱う(株)デオの宮野社長が塗布を実演。「石灰ゼオライトが含まれており、塗布面をアルカリ性にする事で抗菌脱臭効果がある。海藻成分を使用しており、牛が舐めても安全」と話した。



石灰塗布をする生産者

意見・要望出る

各地区で組合員懇談会を開催

4月3日～5日、管内8箇所で開催された組合員懇談会が開かれた。
組合員懇談会では、平成29年度の決算概要や平成30年度事業計画概要、さらには賦課金見直しや第5次地域農業振興計画の進捗状況について説明。
参加した組合員からは、女性参与の役割、位置づけに関することや新規就農者の受入体制など、様々な意見要望が出された。
今回出された意見・要望については今後、理事会でも協議し、事業運営に反映していく。



北渡島地区での組合員懇談会の様子

JA共済連北海道



数多く実施している地域貢献活動を広く知ってもらえるよう、ロゴマークを制作しました。ロゴマークに描かれた日本地図とそこから生える新芽には、全国各地の活動が地域に根付くようにという想いが込められ、手を取り合いながら歩く「貢献」の文字は地域の皆さまとJA共済が支え合う姿をイメージしています。JA共済が展開する地域貢献活動はWEBサイト「ちいきのきずな」で紹介しております。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧下さい。



ハウス夏秋どりトマトの定植のポイント

1 定植畑の準備

- (1) 施肥の注意点
 - ① 冬期間被覆除去を行わないハウスでは、窒素肥料が蓄積している場合が多く、土壌分析を行い、分析結果に基づき減肥を行ってください。
- (2) マルチについて
 - ① 土壌が乾燥し過ぎた場合は、マルチ前にかん水を行ってください。
 - ② 活着を順調にするために、定植7～10日前にはマルチを張り、深さ10cmの地温を15℃以上と水分を確保します。

2 定植から活着までの管理

- (1) 定植時の苗質
 - ① 標準的な定植適期の苗（写真1、2）は第1花房の1花が開花した時です。
 - ② 草勢を強めたい場合は、開花前に定植を行い、草勢を弱めたい場合は、複数開花後に定植を行ってください。
 - ③ 下葉の黄化や根鉢が褐変した老化苗で定植すると活着不良及び草勢が貧弱になります。育苗後半の肥料切れに注意し、定植作業は遅れないようにほ場準備しましょう。
- (2) 活着までの水管理
 - ① 定植後は手かん水し、活着後はかん水を控えます。定植後4～5日経過しても葉つゆが付かない株に対し、手かん水を行い生育を揃えます。
 - ② 葉つゆが付くまでは手かん水を繰り返し、活着を確認後、第3花房開花までかん水を控えて根を深く張らせます（写真3）。



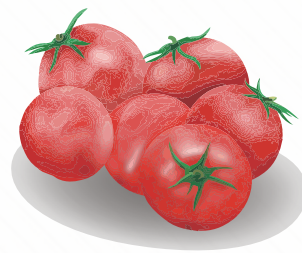
写真1 定植適期の苗



写真2 定植適期の根巻



写真3 活着後のほ場の様子



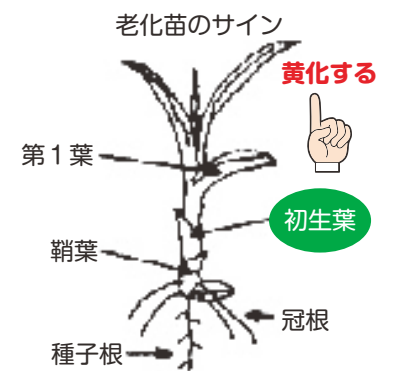
〈水稻〉

◎育苗前半の管理

- (1) 早期異常出穂防止のため、育苗後期のハウス内温度は25℃以上にならないように注意して下さい。
- (2) 中苗では育苗日数30日程度、成苗では育苗日数35日以内とし、老化苗の移植を避けましょう。
- (3) やむを得ず育苗日数が長くなる場合は苗床追肥（表1、追肥3回目）を行い、苗の老化を防ぎましょう。

表 育苗管理のポイント

項 目		本葉1.5葉～3.0葉	3.0葉～移植
管 理 目 標		苗の徒長防止	苗質の充実化
管 理 要 点		温度に注意して換気を十分に行う	外気温に十分馴染み、かん水を行う
管 理 内 容	温 度	適 温	18～20℃
		換 気	20℃以上や晴天日
	温 度 調 整 (換 気)	晴天時は早朝 (6時頃) より 肩・裾換気、夕方早く閉じる	目標葉数を確保したら降霜に注意し昼夜とも、肩・裾開放
	かん 水	基 準	各時期とも、与えた水が蒸発する条件下(晴天日など)でかん水する
		目 安	早朝葉先に水滴の付着がなくなった時
		手 法	水は早朝(10時迄)に行うか、又は日向水などを使用して、苗の急激な温度変化と、地温の低下を防ぐ
追 肥		1回目：1～1.5葉期 2回目：2～2.5葉期 3回目(必要に応じて)：移植前 ●施肥量：窒素成分で1g/箱 例 ・NP57：7g/箱 ・苗床追肥用尿素複合液肥：100倍液 500ml/箱 ・硫安：5g/箱(水に溶かして使用) 水100ℓ：硫安1kg(500ml/箱、200枚分) ※成苗ポットは原則追肥しない	



- (4) 目標枚数を確保したら、降霜、強風に注意しながら夜間もビニールを開放するなどして、苗の充実と硬化に努めましょう。
- (5) 5月中旬以降は外気温が高くなり、苗の生育が旺盛になるので、ハウスの換気を十分に行い、積極的に外気温に馴染みましょう。
- (6) かん水は、朝霧の付着程度などを観察した上で、その日の天候も加味して水量を加減しましょう。

◎「ばか苗病」株の除去

ばか苗病の罹病株が地区内のほ場でも散見されています。育苗段階で発生が多いと、菌密度が高まり、本田での発生が増えて減収につながります。育苗ハウス内で見かけたら、早めに抜き取りましょう。

みんなのまるめ即広場

数独®ニコリ
二重枠に入った
数字の合計は？

例
Q.  A. 

ルール

- (1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- (2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つつ入ります。

8		7		4		6	2	
9	2	1		7		3		5
4		6	2					8
5		4	1		2	8	3	
2	1		8	3	7	5		4
	7				6		1	
6	9		7		1	4	5	
		3	5	6	4	1	9	
	4	5	3		9		8	

プレゼント
クイズの正解者の中から抽選で ③ 名様に、以下の ② 種類からお好きな商品を ③ 袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン
(1袋2食入り)



あっさぶの豆
(1袋110g入り)



あて先
クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて企画室 FAX:0138-77-5566
✉ E-mailアドレス shouta.horiba@ja-shinhakodate.com
↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)
応募締め切り 5月23日(水)(当日消印有効)
※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

ご希望のプレゼント

農協ラーメン・あっさぶの豆

※右記のいずれか1つに○を付けて下さい

〒

住所

氏名 年齢 才 TEL

ペンネーム

組合区分 正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい

コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

キトリ線

今月号の当選者
今月は6件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

クイズ当選者

七飯町 GARAさん
函館市 ハーちゃんさん
北斗市 おていちゃん

読者の声 たくさんのご応募、ありがとうございます。

✉ 函館市 ハーちゃんさん
毎月の料理レシピ楽しみにしています。

✉ 七飯町 GARAさん
農業応援していますよ!

✉ 乙部町 あっちゃんさん
今月12日~15日、フェリーで青森に友人と遊びに行ってきました。天気も良く楽しかったです。

✉ ◇兵庫県 がっちゃんさん
美味しそうですね!今月の朝ごはん(レシピ1)フキとレンコンのきんぴら(レシピ2)たけのご酢豚。

✉ 北斗市 おていちゃんさん
大雪で成長が遅れましたが、ようやくハウスの中はトマトの花が満開です。

理事会開催報告

第3回理事会議案(定例)

●日時/平成30年4月10日(火)
●場所/北斗市総合庁舎 10時30分

報告事項

- (1) 平成29年度決算監査報告(株)新はこだて協同)について
- (2) 組合員の異動について
- (3) 職員の退職について
- (4) 第1回農家経営再建対策特別委員会の開催報告について
- (5) 理事者への貸付実行の報告について(案件1)
- (6) 理事者への貸付実行の報告について(案件2)
- (7) 第4四半期のリスク管理方針に基づく総体的リスク量管理について
- (8) 平成29年度経営定期点検実施報告について
- (9) 平成31年度職員採用計画について
- (10) 平成29年度酪農畜産関連各種補助事業の実施状況について
- (11) 平成29年度木古内地区農業基盤整備資金及び担い手育成農地集積資金の事業費及び借入金の確定について

議案

- 第1号 第4四半期定期(決算)監査に対する回答について
- 第2号 不良債権対処方針について
- 第3号 役員傷害共済の継続加入について
- 第4号 役員賠償責任保険の継続加入について

理事会開催報告

第4回理事会議案(臨時)

●日時/平成30年4月16日(月)
●場所/北斗市総合庁舎 14時00分

報告事項

- (1) 専門委員会の委員長・副委員長について
- 第1号 代表理事の選任について
- 第2号 組合長、専務理事、常務理事の選任について
- 第3号 会長の選任について
- 第4号 (株)新はこだて協同 役員候補者の推薦について
- 第5号 定款34条第5項による常務理事の職務代理順位の決定について
- 第6号 常務の業務分担について
- 第7号 専門委員会委員の選出について
- 第8号 平成30年度理事報酬の配分及び支給方法について
- 第9号 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- 第10号 常勤理事引継に伴う立会人の選任について
- 第11号 行政庁に提出する平成29年度業務報告書について
- 第12号 理事に対する平成30年度組合員勘定供給限度額及び物品取引契約の限度額について

地域の皆様へお願い ジャガイモシストセンチュウから産地を守るために

道南は馬鈴しょの産地です。厚沢部町と八雲町では種子馬鈴しょも生産され、全国に出荷しています。

- ジャガイモシストセンチュウは土中で10数年も生存する厄介な害虫で、根絶のための有効な対処法がなく、侵入し密度が増すと馬鈴しょの収穫量が激減します。
発生した地域(字単位)では種子馬鈴しょの作付自体が出来なくなるなど、最大の脅威です。
- また、平成27年8月には類似種の『ジャガイモシロシストセンチュウ』が網走市内の一部圃場にて確認されました。より冷涼な環境に強いといった特徴があり、引き続き脅威となる可能性があります。



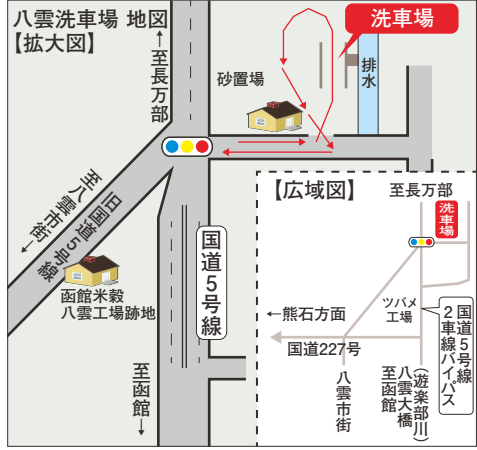
▲ジャガイモシロシストセンチュウの付着状況(根)

☆まん延防止対策により一層のご協力をお願いします☆

- ①自家菜園であっても自家種は使用せず、正規の種子馬鈴薯を利用しましょう。
- ②地域の畑には無断で入らないでください。
- ③馬鈴しょの作付サイクルは4年輪作に努めましょう。
- ④馬鈴しょの「野良生え」は、必ず抜き取りましょう。
- ⑤視察等の際には「ブーツカバー」の装着を徹底しましょう。
- ⑥発生地域からの土の侵入を防ぐため、自動車や農作業機械の洗浄を徹底しましょう。

※JAの洗車場は、広域用(八雲町花浦87-2…右図)と厚沢部管内(松園選果場、館支店、鶉支店、江差支店)に設置されています(注:館・鶉の洗車場使用には専用カードが必要です)。

※お問い合わせ先:本店営農課(0138-77-5557)



おいしく食べて 今日スタート
今月の朝ご飯



茨城県笠間市にある「キッチン晴人（ハレン）」のオーナーシェフ・永井智一さんに、元気が湧いてくる朝ご飯を教えてくださいました。

永井智一（ながい ともかず）

朝ご飯の献立

針野菜たっぷり ジャージャー麺 **レシピ**

トマトジュース

フルーツ入りヨーグルト



レシピ1

針野菜たっぷりジャージャー麺

材料(1人分)

中華麺	1玉	肉みそ	
トマト	1/4個	ひき肉	150g
ゆで卵	1/2個	めん麺じゃん	大さじ1と1/2
針野菜		豆ちじゃん	小さじ1
キュウリ	1本	砂糖	小さじ2
ミョウガ	2個	しょうゆ	小さじ1
シュンギク	1/5わ	おろしニンニク	少々
		おろししょうが	小さじ1
		塩、こしょう	適宜
		料理酒	大さじ1
		水	3/4カップ
		がらスープのもと	小さじ1
		水溶き片栗粉	大さじ1
		サラダ油	大さじ1
		ごま油	小さじ1

作り方

- (1) フライパンにサラダ油を熱しひき肉を入れ、塩・こしょうをして炒める。料理酒、めん麺じゃん、豆ちじゃん、砂糖、しょうゆ、おろししょうが、おろしニンニクを入れ、さらに炒める。水、がらスープのもとを入れ、水溶き片栗粉でとろみをつけ、仕上げにごま油を入れる。
- (2) 別鍋に湯を沸かし、中華麺をゆで、皿に盛り付け、肉みそ、針野菜、トマト、ゆで卵をのせて出来上がり。

ポイント

ゆで上がった麺にがらスープのもと(分量外)を少量入れ混ぜておく、おいしさアップ

編集後記

4月から新しく「えすほわーる」の担当となった堀場翔太(ほりばしょうた)です。私のことを知らない人ばかりだと思いますので勝手に簡単ですが私の経歴を紹介します。

私は函館にある赤川小学校→赤川中学校→函館稜北高校→公立はこだて未来大学を経てJA新はこだてに入組し本店企画室に配属され4年目(今年26歳)を迎えます。これまではPC関連業務が主でしたが今後、みなさまのところに邪魔して元気な姿を振らせていただきたいと思います。その際はどうぞよろしくお願いいたします。

まずは今年一年、広報誌を通じて組合員のみなさまの「つながり」をより一層強くするとともに地域の情報を発信していけるよう精一杯努めていきます。

5月号の取材を受けていただいたみなさま、お忙しい中ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook 検索



まるめ郎アルバム



七飯に新しくできた道の駅「なないろ・ななえ」に行ってきました!新鮮農産物やガラナソフトなど、おいしそうな食べ物がたくさんありました。みなさんもぜひ行ってみたいいかがでしょうか!

緊急時のご連絡先

※業務時間内
 (平日9時~17時)には
 ご契約の支店にご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
 (JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
 (JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
 (JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
 (三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。